

令和5年10月に消費税のインボイス制度が始まります

制度開始時にインボイス発行事業者となるためには、原則、令和5年3月31日までに登録申請が必要となります。

1. インボイスとは

売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税等を伝えるものです。具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」、「適用税率」及び「税率ごとに区分した消費税額等」の記載された請求書等の書類や電子データをいいます。

インボイスを発行するためには、インボイス発行事業者の登録申請が必要です。登録は課税事業者が受けることができます。

2. インボイス制度とは

売手であるインボイス発行事業者は、買手である取引相手(課税事業者)から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません(また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります。)

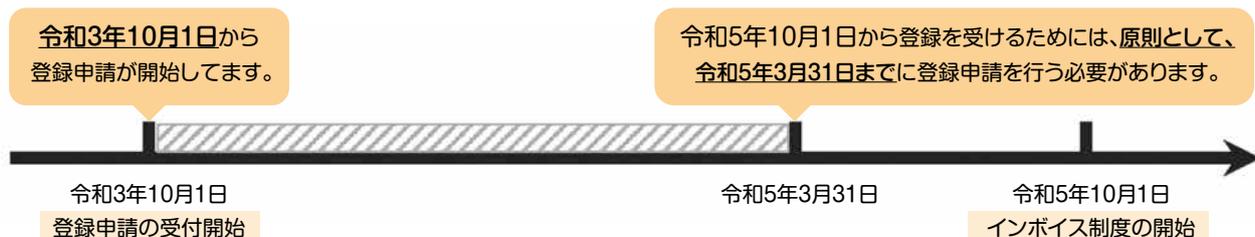
買手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手(売手)であるインボイス発行事業者から交付を受けたインボイスの保存等が必要となります。

3. 登録申請はお早めに！

インボイス制度の開始前に、「取引先への登録番号の通知」や「請求書のフォーマットの見直し」などの準備が必要となるため、登録を予定されている方は、早期の登録申請をお勧めしています。

また、登録申請に当たっては、書面で申請された場合に比べて早期に登録通知を受け取ることができるe-Taxを是非ご利用ください。e-Taxで申請された場合、電子データで登録通知を受け取ることができ、通知書の紛失のリスクもありません。※個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

登録申請のスケジュール



・ インボイス制度特設サイト

インボイス制度の概要、制度について解説した動画(国税庁動画チャンネル)、取扱通達Q&A、オンライン(全国どこからでも参加可能)や税務署等の説明会開催情報や申請手続、免税事業者の方向けのコンテンツも掲載しています。

・ 制度についての一般的なご質問は

チャットボットにご質問を入力いただくと、AIを活用して24時間自動的でお答えします。

軽減・インボイスコールセンターでは一般的な質問にお答えします。

フリーダイヤル 0120-205-553(無料) 9:00~17:00(土日祝除く)

※ 個別相談は、所轄の税務署への事前予約をお願いします。

・ 税に関する質問は国税庁ホームページへアクセス

ホームページのURLは「<https://www.nta.go.jp>」です。

※ 「インボイス制度特設サイト」及び「チャットボット」については、国税庁HPにて検索できます。



道税・町税の申告・納税がネットでできる

地方税ポータルシステムエルタックスは、北海道で扱う「法人道民税・法人事業税・特別法人事業税」と苫前町で扱う「個人住民税」「法人町民税」「固定資産税(償却資産)」の申告、一部の届出及び「固定資産税(償却資産)」を除く各税目の納税をインターネットを利用して行えるシステムです。

詳しい情報、ご利用届出はホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.eltax.lta.go.jp/>

北海道留萌振興局税務課 ☎ 0164-42-8416

苫前町住民生活課税務係 ☎ 0164-64-2213

令和4年度「陸上自衛隊高等工科学校生徒受験案内」(一般最終)

【令和4年度自衛官募集】

<p>試験会場：札幌駐屯地 合格発表：令和5年1月13日(金)</p>	<p>試験日程：令和5年1月5日(木)～7日(土)までの間の指定する</p>	<p>受付期間：令和4年10月1日(土)～令和4年12月2日(金)</p>	<p>資格：中卒(見込含)17歳未満の男子かつ学校の推薦必要 長の推薦必要</p>	<p>推薦</p>	<p>1次試験会場：留萌駐屯地 2次試験会場：1次試験合格通知時に通知</p>	<p>最終：令和5年2月9日(木)</p>	<p>合格発表：令和5年1月20日(金)</p>	<p>2次試験：令和5年1月26日(木)～29日(日)までの間の指定する</p>	<p>1次試験：令和5年1月14日(土)及び15日(日)</p>	<p>試験日程：令和5年1月6日(金)</p>	<p>受付期間：令和4年10月1日(土)～令和5年1月6日(金)</p>	<p>資格：中卒(見込含)17歳未満の男子</p>	<p>一般</p>
--------------------------------------------------------	-----------------------------------------------	----------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------	------------------	------------------------------------------------------------	------------------------------	---------------------------------	-------------------------------------------------	-----------------------------------------	--------------------------------	---------------------------------------------	----------------------------------	------------------

※ 新型コロナウイルス関連により試験日が変更になる場合もありますが、試験案内については、高等工科学校HPにアクセスしていただきますと、ご確認できます。

【お問合せ】留萌市開運町1丁目51-2

自衛隊朝日地方協力本部留萌地域事務所 ☎0164-42-4650

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は

11月：11月24日(木)

12月：12月8日(木)、22日(木)

大変混み合いますので、なるべく事前の電話予約をお願いいたします。不明な点がありましたら電話でお気軽におたずねください。

受付
13時～
16時45分

管理栄養士による

「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」
内科の予約診療です

午前・午後とも予約制です。

ご希望の方は電話でお気軽におたずねください。

11月：11月16日(水)

11月16日・18日・22日及び12月2日・9日・14日・15日・16日・21日・28日の13:30～15:00は、
新型コロナワクチン(オミクロン株対応)接種対応のため、一般診療をお休みいたします。

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック(☎65-3535)

苫前町の交通事故情報

令和4年10月の事故状況

発生件数 0件 死者数 0件 負傷者数 0件

令和4年1月から10月末までの累計
発生件数 4件 死者数 0件 負傷者数 4件

交通事故死ゼロ日数は
10月31日現在で477日

風力発電の売電状況 (町営風車「風来望」)

令和4年10月分の実績

供給電力量 540,252kWh
10,696,989円

11月 町税の納期

今月は、

固定資産税
国民健康保険料
介護保険料
後期高齢者医療保険料

の納付月です。
納期内納付にご協力願います。

ご厚志に感謝します

旭町内会へ

旭 西村 孝一様

旭親老人クラブ

旭 西村 孝一様

社会福祉協議会へ

九重 花井 幸重様

戸籍の小箱

ご成長をお祈り申し上げます

西 氏名 遥弓(長男) 勇氣 9/24 苫前

謹んでお悔やみ申し上げます

廣瀬 氏名 功直 77 10月2日 苫前

高畠 氏名 弘子 78 10月16日 苫前

議会だより

No. 129

苫前郡苫前町字旭37番地の1

苫前厚生クリニック 損失補償金などの 補正予算を可決

令和4年第3回定例会は、9月12日に招集され、会期を14日の3日間と決定。町長からは条例2件、予算2件、決算1件、人事2件、報告1件、その他5件が提出された。また意見案1件、その他3件が議員より提出され、3氏による一般質問が行われた。

令和3年度各会計決算の説明のあと、決算審査特別委員会を設置し、13日に同委員会に付託された決算等の審議を行い認定された。提出された議案は、全て可決され会期を1日残り13日に閉会した。

令和4年第3回定例会

令和4年9月12日

【健全化判断比率及び資金不足比率】

実質公債費比率 8.6%

【職員の育児休業等に関する条例の一部改正】

育児を行う職員の職業生活と家庭生活の両立を一層容易にすることを目的として、育児休業の取得回数の制限を緩和するなどの改正を行う。

【ふるさと応援寄附条例の一部改正】

ふるさと納税制度の推進のため、寄附金を活用する事業について、施策や事業の変更など柔軟に対応できるように措置するとともに、苫前町ふるさと基金に係る規定を追加する。

令和4年度 第3回定例会

一般会計

補正額 6,126万8千円
総額 55億8,971万5千円

今補正の主な事業

苫前厚生クリニック経営損失補償金
新型コロナウイルスワクチン接種対策
ふわっと工事請負契約の変更契約

西 議員

総合振興計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略に搭載されなくてはならないとなると、搭載に要する所要手続きが生じるため、逆に煩雑にならないか。また町民、議会への説明を經て議論しなければいけないと思うが。

基金運用で有価証券に代えることができるか、どういった状況の想定か、その際の権者は町長か会計管理者か。

加賀谷総合政策室長

個別事業については、総合振興計画・総合戦略で網羅されているので対応できる。有価証券に代えるケ

又はなかなか想定されないが、その場合は会計管理者の判断になる。

成川総務財政課長

有価証券に代える場合は基金が多額になり、国債などの有利な有価証券での運用が想定されるが、現段階の基金高では、運用とまではならない。

【工事請負契約の変更契約】

・新日本海地域交流センター
○建築主体

変更前 4億3780万円
変更後 4億4363万円

○電気設備

変更前 1億4080万円
変更後 1億4436万円

○機械設備

変更前 3億8500万円
変更後 3億9358万円

西 議員

苫前厚生クリニック経営損失補償金の拠出にあたり、昨年より改善がみられる。交代した院長の手腕が発揮されていることも大きい。これを機に、厚生連側と地域医療の実情に合わせながら議論を進めていく必要があるのではないかと。

横野保健福祉課長

院長の交代等のあと、受診者数も増加し改善されてきている。

町のかかりつけ医や町外からも必要とされる診療所となるよう努めるとともに、受診者数及び収支の改善にも繋がればと考えている。

【教育委員会の委員の任命】

氏名 今 浩二 氏

同意

氏名 加藤孝幸 氏

【令和3年度 各会計決算認定】

事務検査に関する決議により、議員選出監査委員を除く7名で構成する決算審査特別委員会を設置し、審議を付託した。

一般質問

Q マイナンバーカード普及に向けた対応について
 ヤングケアラーの支援に向けた実態調査が必要
A きめ細かい普及促進を根気強く進めていく
 実態調査は、関係機関と協議の上検討する

令和4年9月定例会



質問 マイナンバーカード普及に向けた取り組みについて

質問 早川議員

来年度よりマイナンバーカード普及率に応じ、地方交付税の算定に差を付ける方針算定が明らかになった。カード取得後は、身分証明書として・健康保険証として・口座開設として・オンラインでの行政手続きなど、多種多様に使える利便性の高いカードの安全性を広く周知し、取得率向上に繋げる必要があると考えるが。



答弁 福土町長

8月よりマイナンバーカード普及率の考え方が見直され、交付件数から申請件数に変更になり新たな申請率では、47.7%となり、管内では天

期間延長!
 最大20,000円相当のマイナポイントの受け取りができるマイナンバーカードの申請期間を
12月末まで延長!!
 マイナンバーカードの申請期限を12月末まで延長

マイナポイントは12月まで延長され申請を呼びかけられている

塩町、留萌市に続く3番目の成績である。
 本町の取得年齢層20代までは50%、30代は60.5%、40代は49.3%、50代は42.6%となっていてその後の年代は右肩下がり低く低下し、高齢者の取得率が低いことが実態となっている。
 令和3年10月からは、マイナンバーカードの健康保険証利用者に対し、初診時の窓口負担を従来の保険証よりも軽くする制度を実施、令和5年4月からの導入を義務化し、令和6年以降従来の保険証の廃止をめざしている。また、警察庁は令和7年3月末までに、マイナンバーカードと免許証の一体化を目指している。

質問 高齢社会におけるヤングケアラーに向けた支援・実態調査が必要と考えるが。

質問 早川議員

道は令和4年4月よりケアラー支援条例を施行し、北海道社会福祉協議会もケアラー支援推進センターを開設している。

全国調査結果によると、「世話をしている家族がいる」と回答したのは、中学2年生の17人中1人、全日制高校2年生の24人中1人、小学6年生の15人に1人が家族の世話をしている結果となり、年齢が低いほどケアラーの割合が高い統計がでている。

個人情報保護条例や家庭状況の問題を伏せたがる家庭が多いことから、把握は難しいと思われる。また認知度が高

今後は、会社及び農協や漁協など団体組織を通じての働きかけや、保健福祉課や社会福祉協議会と連携し、高齢者に対して丁寧な制度説明や出張申請の実施、さらにこども園において保護者を対象とした出張説明会の実施など、これまで以上に普及促進を進める。

答弁 福土町長

家事や家族の世話、介護や感情面のサポートなどを日常的に行っている18歳未満のヤングケアラーは、支援が必要であっても表面化しにくく、学校生活や人間関係に大きく影響を及ぼすことが問題視されている。北海道も小学5・6年生、市町村立小学校にも実態調査をしており、近々結果が公表されると聞いている。本町の实態調査については、関係機関と協議の上検討していく。今後町としては、日々の教育活動において子どもの変化に気づける教員をはじめ、スクールカウンセラーによる相談、地域の民生委員児童委員、社会福祉協議会、放課後児童クラブなどと連携して、実態把握と情報共有に努めることや、支援に向けて関係機関と連携し、体制構築の検討が必要と考えている。

一般質問

Q 急激に悪化した農業情勢に支援を

A 国や北海道の動向を注視し、対策を検討

令和4年9月定例会



新型コロナウイルス感染症、ロシアによるウクライナ侵攻、円安による飼料・肥料・燃料他資材の高騰と消費低迷による販売収入の減少が続き、農業経営に大きな影響がでている。特に酪農業においては、8月の家畜市場では個体価格が暴落、前年同期の9割安・成約率約5割まで下がっており、急激に変化した農業情勢に農業者の不安の声も大きくなっている。

国の肥料価格高騰対策は12月支払い、詳細については、国から町村への情報提供が遅れていると聞き及んでいるが現況は。

質問

伊藤議員



答弁

福土町長

化学肥料原料の国際価格の大幅な上昇により、農業経営

への影響を緩和するため、本年7月29日の閣議を経て本年度の予備費で創設され、化学肥料の低減に向けての取組みを行ったうえで、令和4年6月から令和5年5月に購入した化学肥料に対し、前年度から増加した肥料費の7割を支援する。

本事業のスキームは、北海道が協議会を設立し、市町村の会計は経由せずに、協議会に対し農業者団体が計画の申請を行い農業者への支援金の交付事務を行うこととなっている。本町においては、るもい農業協同組合苫前支所が業務を担うこととなるかと思う。

現在、北海道協議会においては、他府県と異なり肥料価格は年間統一価格となるため12月に支払いするのではなく、来年度4月頃に秋肥・春肥分を一括して交付予定であると聞いている。

質問

伊藤議員

道内の町村の一部では、独自に資材高騰対策を講じているが、本町の今後の予定は。

答弁

福土町長

現在の社会情勢は農業漁業等の一次産業現場のみならず住民生活全体に影響が出てい

る。

これまで農業分野で、新型コロナ収束後を見据えた独自事業として特産品販路拡大事業、とままえ米(まい)消費拡大事業により都市部への新たな販路拡大、さらには、乳量、乳質の向上を見据えた苫前町優良乳用後継牛(こうけいぎゅう)確保促進事業など、応急的な対策というよりは今後を見据えた長期的な対策を実施してきた。今後も有用性のある政策提言をいただきながら、円安の進行や、国や道の施策動向及び社会情勢を見極めながら対応し検討する。



確保者の確実な飼料の確保に向け、収穫力向上を図る。

質問

伊藤議員

この度の農業情勢は、自治体だけでカバーしきれない状況でない。福土町長は首長として国及び道に対し、どのような要望活動をしていくのか。

答弁

福土町長

すでに北海道町村会として団体要望を行ってきている。

これまでも、留萌開発期成会中央要請などで上京した際、私から農林水産副大臣にも水田活用交付金の課題を含め、資材高騰対策についても強く要望した。

今後とも、町村会としての団体要望や、私自身の人脈を駆使し、農林水産省幹部や国会議員・道議会議員へ農業情勢に対する要望を強く行っていく。

また、道の農政部長にも個人的に面談し、本町の特色ある農業に即した施策の要望をした。

引き続き、資材価格高騰などにより農業経営が圧迫されないよう、農業関係団体や町村会とともに問題意識や情報を共有しながら、補正予算や来年度予算を視野に入れて要望活動を行っていく。

コロナ禍や世界情勢及び直近の金融情勢のなか、農業をはじめ一次産業のみならず、住民生活や企業活動への影響を最小限に抑える観点から、今後、国や北海道の動向を注視し、要望を重ねながら本町としての対策を検討していく。

一般質問

Q 選挙公約の達成状況は？
2期目に向けて出馬するのか？

A 8割から9割達成できたと認識している
出馬を決断し、夢と希望の持てるまちづくりに全力を尽くす

令和4年9月定例会



質問

田沢議員

福士町政がスタートし、3年が経過しようとしている。この間、風車リプレース事業、コミセン建設、ふわつとの改修、スマート農業の推進、さらにゼロカーボンシティ宣言など精力的かつ積極的に取り組まれたことに私は、万雷の拍手を送りたい。

コロナ禍で各種イベントが中止になったが、苫前マルシェは大盛況だった。今後、予定されている大型事業として、公民館や郷土資料館の改修などが挙げられるが、町長はどのように考えているか。現在、選挙公約で掲げた項目の達成状況をどのように評価しているか。



答弁

福士町長

「いつまでも暮らしていけ

る苦前に！」を合い言葉に大きく10項目の政策を掲げ公約としてきた。町民と行政とが一体となった、夢と希望の持てるまちづくりを実現するために全力を尽くし取り組んできた。スマート農業推進については労働力不足に対応した省力化の取組として、RTK基地局の開局を町全額負担で実現し、自動操舵トラクターやハウスの自動開閉システムの導入、町内全域における光ファイバー網の整備に力を尽くした。高齢者福祉対策として町長就任以来、誘致を進めてきた介護付き有料老人ホームが今年4月から利用開始され、住み慣れた町で安心していつまでも暮らしていける環境に近づけた。風力発電事業については、全国初のリプレース事業を実現し、ごみ袋料金の減額、LED照明の導入補助など公約の町民還元を実現するとともに、再生可能エネルギーの地産地消、脱炭素社会を実現すべくゼロカーボンシティ宣言を行い、脱炭素推進条例を施行した。国が推進するグリーントランスフォーメーションの先駆けとなつて地域振興に取り組んでいきたい。

公約達成状況は、長引くこ

ロナ禍の中で感染対策を実行しなくてはならない状況ではあったが8割から9割は達成できている。

公民館や郷土資料館の改修の実施時期については、現段階において回答を差し控えさせていただく。私の選挙公約にもあり、その必要性は十分認識している。

質問

田沢議員

来年4月に統一地方選挙があるが、苫前町を今後どのように導いていくか大いに期待している。ぜひ出馬し、強力なリーダーシップの下、苫前町をいつまでも暮らしていける町にしていだきたい。2期目に向けて出馬する考えはあるか。

答弁

福士町長

1期目で果たせなかった施策や継続事業の施策も多々ある。来春の町長選に出馬を決断し、先般、後援会幹部に意思を申し上げ、了解を得た。残された任期を全うし、コロナ禍でも町民の皆様と対話を重ね、夢と希望の持てるまちづくり、苫前の地で住み続けることができるまちづくりのため今後とも全力を尽くしていく。

質問

田沢議員

やり遂げられなかった公約は残された任期に施策を展開していただき適宜、議会とキヤッチボールしながら進めてもらいたい。9月の段階で出馬の意思表明をしてくれることで町民は、よしやってくれる、と思っている。精力的な行動力に感服している。健康に留意し今後、4年、8年、12年と体の続く限り頑張ってもらいたい。素晴らしい力強い表明を聞きほっとしている。一議員、一町民として福士町政を陰ながら支えていく。

町内現地視察を実施

新日海地域交流センター大規模改修などを視察

所管事務調査
現地視察

8月31日

●北留萌消防組合消防署苫前支署
消防概要説明



消防苫前支署

●昭和羽幌界線融雪災害復旧工事
崩壊の復旧工事現場の確認



災害現場を視察する議員団

●B&G海洋センターの状況
大雪により事務室側の上屋シートの破損及び鉄骨への負荷があり破損した箇所を確認

●古丹別小学校
学校概要説明後、授業風景見学

●社会保障・税番号制度システム整備費補助事業
戸籍事務連携に係る戸籍事務システム改修及び関連機器整備

●新日本海地域交流センター大規模改修事業
現在進められている改修工事の現地確認及び進捗状況の説明

●古丹別中学校
学校概要説明後、苫前中学校との統合に向けた学習体制の説明

●社会福祉センターの状況
じん芥車は20年経過、経年劣化による腐食が著しい状況。同時に購入した資源分別車も腐食により損傷が著しく、更新を検討



ふわつとへ続く苫前夕陽ヶ丘線

●農村地域防災減災事業

●令和3年度苫前町教育委員会
事務事業の点検評価

●町有林人工造林地整備事業
かき起こし工事(天然更新)から人工造林(植林)に計画変更

●北長島地区用排水施設等整備八線沢溜池地区ため池整備事業の現地確認

●苫前町公民館の民間企業利用
留萌信用金庫古丹別支店より店舗の雨漏りがひどく、営業に支障をきたすため、農村研修室を改修し移転することについて

●苫前町私有林整備事業補助金
森林環境贈与税事業として私有林の整備を促進する

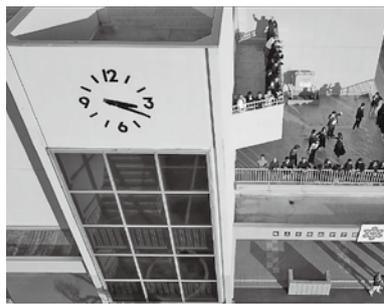
●町有空家の売却
北星団地売却予定の旧教員住宅を現地確認

●苫前町ふるさと応援寄附条例の一部改正
苫前町ふるさと基金条例の規定内容を統合し、関係規程の把握を容易にする

●ごみ収集車の状況
経年劣化により不都合が生じている、じん芥車及び資源分別車の状況確認

●ごみ収集車の状況
経年劣化により不都合が生じている、じん芥車及び資源分別車の状況確認

総務産業
常任委員会
9月1日



古丹別中学校へ最後の視察



ごみ回収に使用する各車両を視察

臨海地域特別
委員会
8月25日

●新日本海地域交流センター
大規模改修工事

新たな補修箇所の発生や資材高騰などにより設計額の変更に伴う関連予算の補正
大規模改修工事
664万4千円増

●物販棟増築工事

664万4千円減
10月1日オープン予定



工事が進む物販棟

医療対策
特別委員会
9月1日

●苦前厚生クリニック経営損失補償金

令和3年度補償金

4,810万8千円

●オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン接種

従来接種同様に実施する
補正額 616万2千円増

第四回臨時会
7月13日

●専決処分の報告と承認

子育て世帯臨時特別給付金
支給事業補助金
45万円

●一般会計補正予算

補正額5,250万3千円
総額55億2,844万7千円

【補正の主なもの】

- ・生活応援券発行事業業務委託料 3,071万6千円
- ・障害児通所支援等事業費 1,222万8千円
- ・道路維持費 631万4千円

総務産業
常任委員会
7月5日

●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の拡充

原油価格や電気・ガス料金の高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担軽減をきめ細やかに実施する。

・物価高騰対策生活応援券発行事業

- ・とままえマルシエ事業
- ・学校給食食材費負担事業
- ・小中学校における感染症対応資機材整備事業

自治功労表彰

阿部議長
田沢副議長

この度、全道町村議会議長会より阿部議長と田沢副議長に対し、自治功労者表彰が贈られた。

阿部議長は議長として7年以上にわたり、田沢副議長は議員として15年にわたり地方自治の振興発展に貢献した功績が認められたもので、9月12日の第3回町議会定例会前に議場において、表彰状が伝達された。



阿部議長



田沢副議長

議会を
傍聴しませんか！

定例会は3月・6月・9月・12月に開催されます。

傍聴は、本会議場とモニター設置のある場所でも傍聴が可能です。本会議場は、役場窓口で簡単な受付をして入場ください。モニターでの傍聴は受け付け不要です。

【モニター設置箇所】

- ・役場ロビー
- ・議場前エントランス
- ・公民館ロビー



議場内傍聴席



公民館ロビー



議場前エントランス



役場ロビー



決算審査特別委員会

〈特産品販路拡大事業など結果を検証し次年度に活かす議論へ〉

委員長 磯崎 功
副委員長 村本 隆
議選の西監査委員を除く7名

〈令和3年度決算認定〉

一般会計

質 伊藤委員

地元特産品等販路拡大事業については、2年連続での不手際。事務の遅延はなぜ起きたのか。事業成果は何を根拠に上がっていると認められるのか。

答 小澤副町長

事務の遅延については、総合政策室とふるさと納税プロジェクトチームと併せて業務を執行しようと考えていたが、担当や業務自体が重複している、プロジェクトチームを含めた役場全体としての連携がなっていないかった。

事業成果は、令和3年度のふるさと納税が前年度比2800万円増額となっている。

質 伊藤委員

連携不足の対応策は。

ふるさと納税はコロナ禍において、他町村でも増額となっている。成果が上がっている。

答 小澤副町長

連携については、事務局を総合政策室に設置し、会議を1ヶ月に約1回行い、意見交換している。

ふるさと納税の金額は増額しているが、全道の順位は伸びていないことから現況に満足することなく、課題点を見つけながら取り組む。

質 伊藤委員

本事業は、農林水産課と総合政策室の事業であり、請求額と支払額が一致しない。当初予算で企画されているものからさらにイベント等が膨らんでいるにもかかわらず、当初予算額と請求額が一致している。契約の仕方・作成部数・金額・配布数量を明確に整理していただきたい。

答 加賀谷総合政策室長

今回は特命随意契約で行い、PRイベント企画をした。詳細な整理と事務記録を作成し、疑念を抱かれないよう対応する。

質 間宮委員

とままえ米消費拡大事業業務委託料関連で、米袋の単価の違いと300万円以上の米袋が在庫となっているが、もつと使い道があったのではないかと。

答 宮野農林水産課長

単価の違いは、印刷枚数の違いによるもの。米袋の在庫は、今後ふるさと納税に使用予定で農協に保管いただいている。

質 間宮委員

公金で米を購入し販売したと疑いを掛けられることの無いように注意願いたい。450gの米は、総合政策室のパンフレットには載っていないが。

答 加賀谷総合政策室長

令和2年作成のパンフレットには載っていないが、ウェブの各ポータルサイトに450gのゆめぴりかとなつばの食べ比べセットが掲載されている。



小分けパック詰めされた吉野の水

質 早川委員

農業支援対策補助金の土壤分析数が少ないが、増やす取組が必要では。

答 宮野農林水産課長

産業団体と協議し、取り組む。

質 田沢委員

ふるさと応援寄附金のインターネットの充実を。寄附金使用の考えは。4年度の状況は。

答 加賀谷総合政策室長

インターネットの世界の中で戦っているものをしっかりと作ることが必要。

寄附金をいかに有効活用して、さらに良い循環を生んで伸ばしていくかを考えていく。8月集計の寄附金は、前年比1.5倍弱で推移。



ふるさと納税人気の煮蛸

質 田沢委員

吉野厚生クリニック経営損失補償金は年間5000万円弱であるが、町の考えは。

答 小澤副町長

吉野厚生クリニックは特に古丹別地区には大事な医療機関であり、無くすることは出来ない。このまま継続できるように要望したい。

国民健康保険特別会計

質 早川委員

滞納金の回収方法など、今後の進め方は。

答 島田住民生活課長

これまでと同様に、督促状・電話や文章による催告並びに臨戸徴収、所得税の還付金差押え、さらに固定化した滞納者には臨戸徴収の強化や雇用主の協力を得ながら、毎月の給与から個人町民税や国保税を給与所得者に代わって雇用主に納入してもらう。国保については、短期被保

除者証の交付も行っている。

簡易水道事業特別会計

質 早川委員

滞納金額が増加しているが要因は。

答 星建設課長

金額は増加しているが、例年通りの中身であり、今後固定化された滞納者においては弁護士も含めて強固な形で滞納処理する。

総括質疑

質 村本委員

今期決算においては、コロナ事業で事務量が増え時間外手当が増えていた。職員の苦労にお礼を申し上げる。

一次産業の就労割合が5割である現状において、現場は本当に困窮している。

農家の現場で言えば一番大事なのは土地であり、地力である。これを増強させることで作物が平年並みにとれる。

そのために現場、行政は、何ができるか、全体で協議し行政が主導となって協議の場を作るべきである。水産では、前浜の海面や漁業権は変わるわけではない。いかに色々な魚種がとれる海をつくって

くが必要である。

今回の決算を受け、一次産業で本当に必要なものは何かを考える機会にしてはどうか。

一次産業で生きていく町ということを共通認識として持っていたいただきたい。

答 福士町長

農業、漁業、林業と全ての一次産業において転換期に来ている。農業者と行政が再生協議会などを通じて協議していかねければならない。国は農業基本法を改正しようとしてきた。現場と行政が一体となって施策を推進し、政策投資をしなければならぬ。漁業も転換期で、魚種の変化に対して環境整備をするかどうか大きな課題である。林業も森林環境税を徴収する立場になる。よりよい森林対策、林業対策を関係者皆さんと行政一緒に講じていく。

質 阿部委員

役場庁舎の耐震化、コミセン建設の大型事業が終了し、各財政指数をみても良好な数値になっている。地方債残高も減り預金残高は積み上げていくことは、評価したい。今後大型事業が計画されているところだと思つが、適正な財政運営をしていたらと考えている。補助金の獲得、

有利な起債を求めていくにしてもお願いする相手方との付き合いは絶対に必要であり、町長の政治判断に頼るわけになるが信念をもって強く進んでいただきたい。

答 福士町長

今後とも委員各位からご指導いただきながら、私を含め職員一同気を引き締めて健全な行財政運営に努めていきたい。

国土強靱化に資する 社会資本整備等に関する意見書

社会資本整備を取り巻く環境は、激甚化・頻発化する自然災害や日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震等のリスク増大のほか、今後一斉に更新期を迎える橋梁などの公共施設の老朽化など、様々な課題を抱えている。

今後は、北海道の強みである「食」や「観光」に関連する地域が持つ潜在力が最大限発揮されるよう、平常時・災害時を問わない北海道を支える基盤の確立に向け、防災・減災、国土強靱化に資する社会資本の整備を図ることが必要である。こうした中、地方財政は依然として厳しい状況にあることから、国と地方の適切な役割分担のもと、防災・減災、国土強靱化に必要な予算を安定的かつ継続的に確保するため、特段の措置を講ずるよう、強く要望する。

提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・国土交通大臣・国土強靱化担当大臣



役場とコミュニティセンター

編集後記

新年度と想っていたら、いつの間にか9月定例会も終了した。

9月30日、落語家の三遊亭円楽師匠が逝去された。肺がん・脳腫瘍・脳梗塞と大病を患い闘いながらも「死ぬまでやりませ」と高座への執念を我々に見せてくれた。

10月1日、元プロレスラーのアントニオ猪木さんが逝去された。幼少期に父の事業が倒産し、ブラジルに家族で渡り過酷な労働を強いられた過去があり、後にプロレスラーと参議院議員も経験した。全身性の難病に侵され、その闘病中の姿をさらけ出した。

お二人は、命ある限り一生懸命生きることを私たちに教えてくれた。

アントニオ猪木の名言、清沢哲夫「無情断章」原文より

「道」
此の道を行けば
どうなるものかと
危ぶむなかれ
危ぶめば道なし
踏み出せば
その一足が道となる
その一足が道である
わからなくても
歩いて行け
行けばわかるよ

文責 伊藤まち子

❖ 古丹別中学校生徒の作品 ❖

中学生ギャラリー

中学生ギャラリー

中学生ギャラリー

『身近な風景』

1年 天谷 悠禅くん
色味の調整が上手くできたので、小学の時よりも数倍上手に完成できました。



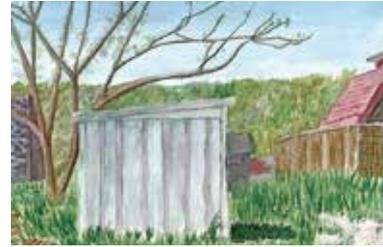
『身近な風景』

1年 鴨田 来夢さん
鉛筆デッサンでは楽しく細部まで描けて、色も思ったより良い感じにぬれました。



『身近な風景』

1年 鈴木 聖岳くん
物置の縦の凹みは色を変えてぬれました。木や草は中嶋さんのぬり方を参考にし、細かくぬれました。



『牛の絵』

2年 大井絵里奈さん
牛の目が難しかったけれど、校長先生に褒めてもらい上手に完成したのかなと思いました。



『牛の絵』

2年 大西 麗桜さん
明るい所と暗い所の色のぬり分けができました。特に鼻がキレイにぬれました。



『牛の絵』

2年 丹羽 星彩さん
黒を続けてぬるのは難しかったけれど、離れて見ると上手にできたと思いました。



『馬の絵』

3年 伊藤 菜菜さん
背景の山の紅葉と、馬の耳と筋肉の凸凹を「かなり上手く」色ぬりできました。



『馬の絵』

3年 村上 歩夢くん
影の黒毛と毛の流れをしっかり描けました。人も動物も目の描き方によって作品の印象が変わると実感しました。



『馬の絵』

3年 村上 芽華さん
馬の毛並みに沿ってデッサンも色ぬりもできたので、立体的に仕上げることができました。



新型コロナウイルス感染防止にご協力をお願いします。 「新しい生活様式」の実践をお願いします！

「新北海道スタイル」
はじめよう



手を洗おう



咳エチケット



換気をしよう



3つの「密」をさげよう



いまは、きよりをとって



テイクアウトやデリバリーも

ご自身の体調や症状に不安がある場合は、次の窓口にご相談ください。

	電話番号	開設時間
○厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター	0120-761-770 (フリーダイヤル)	平日 8:30~17:15
帰国者・接触者相談センター		
○北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター	0120-501-507 (フリーダイヤル)	24時間 (年中無休)
○留萌保健所	0164-42-8327	平日 8:45~17:30
○厚生労働省電話相談窓口	0120-565-653 (フリーダイヤル)	9:00~21:00 (土日祝も含む)